

危険！ 153号線の問題を徹底的に話し合う

11月11日午後7時、153号線を中心に辰野町の道路をよくするためのワークショップが行われました。第2回の今回は、153号線の抱える問題とその原因について話し合いました。第1回に引き続き各地区の代表者が出席し、日頃危ないと感じる場所や渋滞の多い箇所などの具体的な課題点を取り上げ、熱い話し合いがなされました。

その中でも特に集中したものは宮所地区の道幅の狭さです。大型自動車が二台すれ違う時は、縁石に乗り上がるという意見が印象的でした。



第2回ワークショップの報告

WSの 成果

第2回目のワークショップでは、テーマを『課題とその要因について考える』とし、地域の道路の課題を出し合い、参加者全員で情報を共有すると同時に、その要因は何か話し合いました。

課題の整理

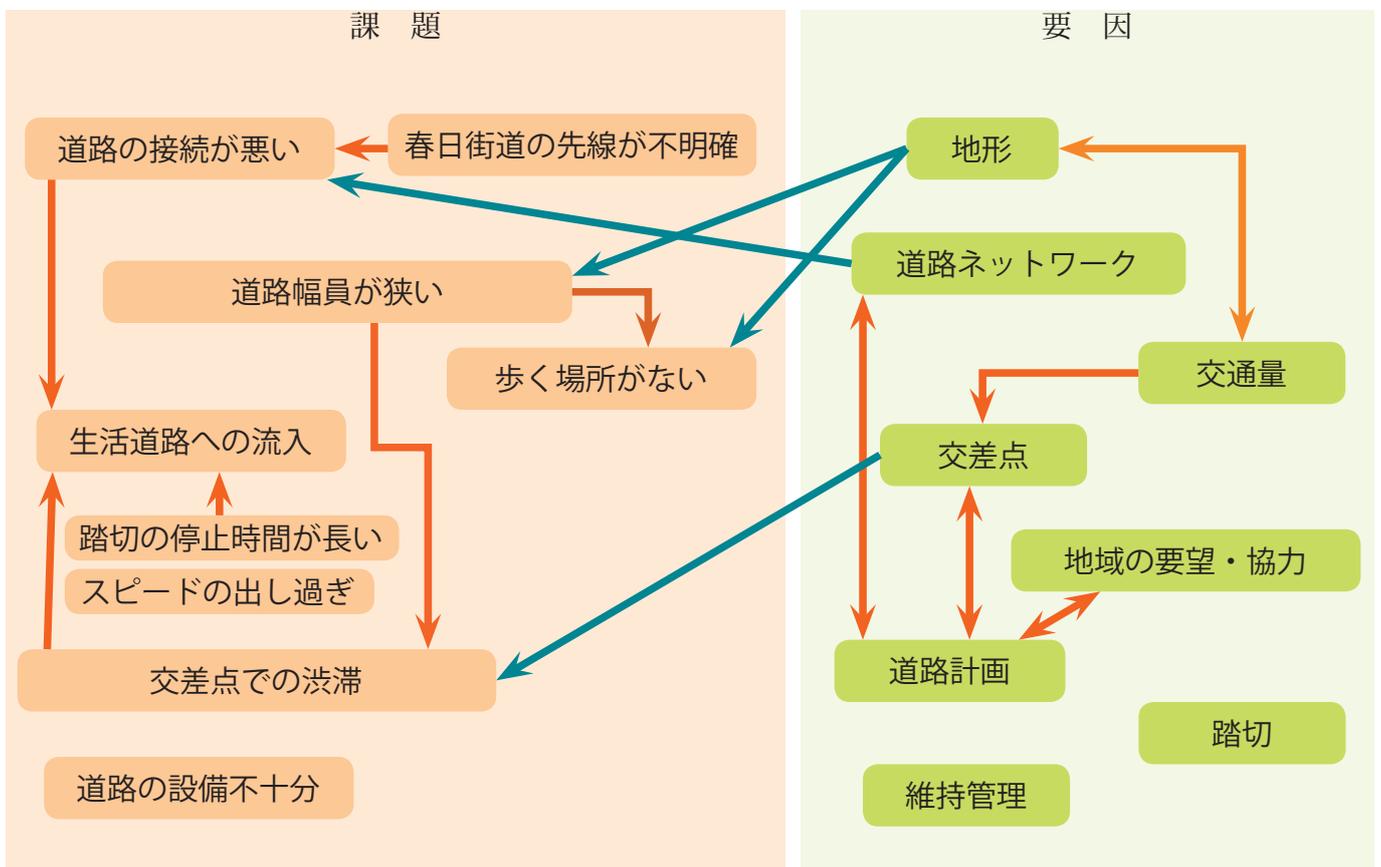
項目	課題のダイジェスト	項目	課題のダイジェスト
道路の接続が悪い	国道から他の道路への接続が悪い	道路の設備不十分	未改修の舗装箇所がある
	与地辰野線への接続が悪い		急な坂がある
道路の幅員が狭い	全体的に道路が狭い		側溝に蓋が無い
	国道が狭い	自動車のスピードの出し過ぎ	
	大型車の通行が困難	その他	
	地域内の生活道路が狭い	春日街道先線が不明確	
	踏切のボトルネックによる渋滞	踏切の停止時間が長い	
交差点での渋滞	交差点間の渋滞	歩く場所がない	歩道が狭い
	右折車両による渋滞		歩道が無い
	信号機のタイミングが悪い、信号がない		横断歩道が無い
	交差点での見通しが悪い		道路横断が危険
生活道路への流入	生活道路への流入	歩道の舗装が未改修	
	通学路への流入	落下の恐れのある歩道がある	
			街路樹による歩行の阻害

課題の整理

それぞれの課題に対し、何故その課題や問題が起きているのか話し合いました。

項目	要因のダイジェスト	項目	要因のダイジェスト
地形	土地が狭い	道路計画	長期ビジョンがない
道路ネットワーク	道路がうまくつながっていない		時代に即した改良がされていない
交通量	道路本数が少ない		整備手順が悪い
	交通量が多い		予算の不足
交差点	右折車線がない・短い	維持管理	周知不足
	交差点間の距離が短い		道路の維持管理
	信号のタイミングが悪い		歩道の維持管理
踏切が多い	踏切が多い	地域の要望、協力	地権者の同意が困難
			要望を受け入れられない

課題と要因の関係図



今後の予定

回	テーマ	内容
3	『どのような道路にするか考える』	<ul style="list-style-type: none"> 課題の解決方法と優先度について考えます。 地域としての整備方針を考えます。
4	『地域としてどのように整備するかを考える』	<ul style="list-style-type: none"> 地域として、どのように整備していくのが良いか考えます。 整備の順番や道路の利用方法について考えます。
5	『全体を確認する』	<ul style="list-style-type: none"> 整備効果を考慮した優先順位について全体で確認します。